



## 頭をうったときの注意点

頭を打ったあと 48 時間以内に  
次の症状があれば必ず医療機関を受診してください

- ✓<sup>おうと</sup>嘔吐する
- ✓頭痛で眠れない、機嫌が悪く寝てくれない
- ✓目線が合わない、ぼーっとしている
- ✓いつもできていた遊びができない、会話できない
- ✓ふらつく
- ✓その他、家族から見てもいつもと様子が違う、何かおかしい

※まれに 48 時間経過しても上記症状がでることもあります。頭を打った日を記録し、万が一上記症状があれば頭をうったこととともに医療機関に相談してください。

### 特に上記症状がなければ

普段通りの生活をしてもらってかまいません。ただし、激しい運動は控えて、48 時間以内はあまり目を離さないでください。

頭にできたたんこぶは内出血と同じような状態であり、24 時間以内は可能な範囲で冷やしてください。そのうち徐々に吸収され、たんこぶはなくなります。

### ＜頭の画像検査（<sup>しーてい</sup>CT検査、<sup>えむあーるあい</sup>MRI検査）について＞

頭を打った後に上記症状がなく、普段とかわりなく生活できている場合に子どもに画像検査をすることは全国どこの施設でも一般的にはありません。CT検査（出血しているかどうか一番判断しやすい検査）は被爆<sup>ひばく</sup>があり子どもには必要時にしか撮影しないからです。またMRI検査についても小さいお子様の場合は眠り薬が必要で全くデメリットがない検査ではありません。

しかし、症状があるとき、何かおかしいときはすぐに検査が必要なこともあります。画像検査について聞きたいことなどあればいつでも遠慮なく相談してください。

2024 年 5 月作成